

令和 8 年度八雲台小学校地区協議会
防犯事業(案)

担当

- 防犯意識の向上: 学区内の関係機関と連携し、今年度からは子ども自身が「見守る側」
として歩くことで、防犯への関心を高める仕組みをつくる。
- 地域の可視化: パトロールグッズを身に着けた親子が街を歩くことで、犯罪抑止力(人
の目)を強化する。
- 多世代交流: スタンプラリーなどを取り入れ、スタンプ設置店(企業)とのやり取りを通
じ、顔の見える関係を築き、防犯につなげる。
- 他機関との連携: 行政や警察などと情報共有や意見交換をし、PTA など地域団体にフ
ィードバックすることで地域全体の防犯意識を高める。
- 講習会の実施: 時事に則した犯罪や交通に関するテーマで講習会を実施し、地域住民
の防犯意識を高める。

令和8年度 八雲台小学校地区協議会

R7 6年ぶり実施

防災事業(案)

防災担当役員:

昨年度に引き続き、防災事業の活動は、「インクルーシブ」をテーマとし、八雲台地域の障害を持つ子どもを含むすべての子どもたちが、安心して防災を学び、命を守る力を育むことを目的とします。学校・家庭・地域が連携し、八雲台小学区に住む特別支援学校の児童や小中学生との交流を通じて、誰もが助け合える地域づくりを目指します。また特別支援学校での防災の取り組みや、障害当事者の方の意見を参考に「体験型」の防災訓練に力を入れていきます。

1.秋の防災イベントの実施

1-1「やさしいぼうさいフェス in 八雲台 ～インクルーシブな避難所体験～」と称した秋の防災イベントを実施

1-2 目的

- ・様々な障害のある子ども、安心して楽しめる防災体験を提供する
- ・八雲台小学校の体育館に親しみを持ってもらう
- ・中学生と小学生、特別支援学校の児童が交流し、地域のつながりを深める

1-3 主な内容

●やさしい防災スタンプラリー

- ・体験コーナーを回るとスタンプがもらえ、全部集めると記念品をプレゼント
- ・子どもたちが案内役・サポート役として活躍

●避難体験、防災体験

- ・点字、誘導ブロック、視覚的サインなども使って多様な支援方法を紹介
- ・煙体験、消火器体験、119番通報訓練など。

●その他、非常食試食・簡単防災グッズ作りなど

場所:八雲台小学校 体育館と校庭

日時:2026年11月28日(土)9:00-13:30(予定) ←変更予定

2.春の「防災教育の日」への協力

毎年、春に行政主体の防災イベントに協力する。実際に避難生活を想定した際、子どもたちが安心して避難できるようにするための知識を得る。

令和8年度 八雲台小学校地区協議会

ふれあい活動事業(案)

担当：

わくわく広場担当：

20年がわいてい

1. 調布ヶ丘わくわく広場ミニ交流会…令和8年5月28日(木) 10:00～
(調布ヶ丘・深大寺の思い出トーク/グランダ調布)
地域の予-28知ろう 集会室 40人規模
・深大寺の歴史
・1Fの歴史
2. 第44回 納涼まつり…令和8年7月24日(金)・7月25日(土)
17:00～20:30 〈片付け 7月26日(日)〉
3. 第44回 地域住民大運動会…令和8年10月18日(日)
〈雨天:体育館〉
4. 調布ヶ丘わくわく広場…未定 7月-実行委員会
5. 校庭・体育館の整備、清掃…令和8年12月5日(土) 10:00～
6. 第34回 さくら祭り…令和9年3月28日(日)
〈雨天:体育館〉

以上

令和8年度 八雲台小学校地区協議会

担当：

環境・美化活動事業 (案)

今年度の活動は、概ね以下の通りとする

1、八雲台小学校南側甲州街道沿いの花壇整備及び支援

○専門家と植栽計画をし、児童と共に花を育てる

- ・年2回、土起こしと花の植え替え *6/4(木) → 6/5(金) 美(審)員*
- 花・肥料代の補助
- ・野草の種まき、栽培
- ・野草とみつばちプロジェクトの啓発活動
- ・毎月第1、第3日曜日、午前8時から花の世話と枯葉の除去など

2、「そば打ち教室」の主催

- ・地元の名物「深大寺そば」を、より深く理解することを目的として、年1回そば打ち体験会を開催する。

まち歩き事業 (案)

今年度の活動は、概ね以下の通りとする

1、「古武術歩行&まち歩き」の開催

年間約5回(6, 10, 11, 12, 3月)第1日曜日に開催。

古武術歩行：八雲台小学校体育館 午前9時から

まち歩き：八雲台小学校周辺を散策 午前10時から

- ・道具も要らず、手軽に続けられる「ウォーキング」を、専門家の指導の下、日本古来の動き方で、より身体に負担が少なく、効率の良い歩き方を身につける。
- ・様々な部門の有識者を講師に迎え、解説を受けながらまち歩きをし、参加者オリジナルのマイウォーキングマップ作りを目指す。

令和8年度 八雲台小学校地区協議会

広報活動事業(案)

担当

八雲台小学校地区協議会の活動を周知し、地域の皆さまに八雲台小学校と子ども達の存在を身近に感じていただくことで、「地域の宝」として子ども達に愛情を持っていただき、登下校時や放課後の見守りをはじめとする防犯・防災に対する地域全体の意識向上を図りたい。また、地区協が自治会や各地域団体等、地域の皆さま繋ぐ「横の糸」としての役割を果たすための連携の窓口となり、八雲台小学区の住民がどんどん顔見知りになって生き生きと活動し、災害時など有事の際に、助け合える仕組みをつくる基盤を醸成したい。さらには永続的に地域づくりの担い手の育成につながるよう、広報誌としての役割を活かす努力をする。

1. 広報誌の発行

- ・年2～3回の発行を基本とする。
- ・発行部数等、その他は年間を通して常に見直し改善する。
- ・八雲台小学校地区協議会の活動だけではなく、八雲台小学区に関わる PTA や地域団体等の取組みなども取り上げ、「地域のネットワークづくり」としての地区協の役割も担っていく。

2. 広報誌作成を担当補佐としてお手伝いくださる運営委員の方々と力を合わせ、楽しみながら広報誌を作成するとともに、「負担感無く誰もが参加できる広報誌作り」の仕組みを模索していく。

3. 号外の発行

- ・年間のイベント等に合わせて必要に応じて発行する。

4. 掲示板を活用

- ・地区協議会掲示板使用規則に基づき、小学校・地域団体の皆様にも使用可とされている。
- ・設置場所は下布田交差点・八雲台小学校の角を隅切りした所である。

5. SNS の活用

地区協と協力関係にあるまごじばと協働し、八雲台小学区の地域団体の活動をまごじばアカウントで発信していく。